

殿

通常分は7月1日以
降の日付

☒ この申請書の記載内容は、事実と相違ありません。

☒ この申請書に虚偽の記載があった場合は、富山県の求めに従いその金額を即時返還します。

☒ 私は富山県以外の都道府県に高校生等奨学給付金の申請は行っておりません。

☒ この申請の対象となる高校生等は児童福祉法による児童入所施設措置費（見学旅費又は特別育成費（母子生活支援施設の高校生等を除く））の支弁対象ではありません。

申請者住所 (保護者等住所)	〒 9 3 0 - 1 1 1 1	ふりがな	たてやま はれお
	富山県富山市新総曲輪1-2-3-101	申請者氏名 (保護者等氏名)	立山 晴男
高校生等との関係	親権者 ・ 未成年後見人 ・ 未成年後見人である里親 ・ 主たる生計維持者 ・ 高校生等本人 ・ その他 ()		

【対象となる高校生等について】

ふりがな		たてやま		生年月日		昭和		20年		4月		5日	
氏名 (高校生等氏名)		立山 つるぎ		平成									
在学 する 学校	学校の名称	私立 霞ヶ関高等 学校											
		学校の種類・課程・学科： 高等学校（全日制）											
	学校の所在地	東京 都道府県 千代田 市区町村 霞ヶ関1-2-3											
		学校設置者の名称 学校法人霞ヶ関学園											
過去の高等学校等 における在学期間		学校名 立		年 月 日 ～ 年 月 日				学校の種類・課程・学科					
		在学時に奨学		回数		☐ なし ☐ 1回 ☐ 2回 ☐ 3回 ☐ 4回 ☐ 不明							
		学校名 立		年 月 日 ～ 年 月 日				学校の種類・課程・学科					
		在学時に奨学		回数		☐ なし ☐ 1回 ☐ 2回 ☐ 3回 ☐ 4回 ☐ 不明							
		学校名 立		年 月 日 ～ 年 月 日				学校の種類・課程・学科					
		在学時に奨学のための給付金を受給した回数		☐ なし ☐ 1回 ☐ 2回				☐ 3回 ☐ 4回 ☐ 不明					

↓ 同意し

同意しないにレ印
をつけてください

☒ 同意しない

【添付書類】 ※添付した書類の□にレ印をつけてください。

生活保護世帯	☐ 生業扶助（高等学校等就学費）受給証明書又は生徒本人の個人番号カードの写し等（ただし、外国人の場合と県内の町村在住の場合は必ず生業扶助（高等学校等就学費）受給証明書を提出）
非課税世帯	☒ 保護者等の当該年度の課税証明書等（前倒し給付の場合は前年度の課税証明書等）
専攻科低所得世帯	※専攻科多子世帯として申請する場合、生計維持者全員の市町村民税上の扶養親族を記載した扶養親族申告書を課税証明書等とともに添付してください。
専攻科多子世帯	

～生活保護世帯の場合は、以上で記入は終了です。～

※裏面は生活保護世帯の場合記入不要です。

【保護者等(専攻科の場合は生計維持者)の収入等の状況について】

(1) 次の者の課税証明書等及び(記入上の注意【生計維持者の収入等の状況について】ホに該当する場合)扶養親族申告書を提出します。

①	☒	親権者(両親)2名分
②	☐	親権者1名分 (親権者が、一時的に親権を行う児童相談所長、児童福祉施設の長である場合は、その者を除く。) ・離婚、死別等により親権者が1名の場合 ・親権者が存在するものの、家庭の事情によりやむを得ず、親権者の1人の課税証明書等を提出できない場合 等 ・(専攻科のみ)満18歳となる日の前日において里親等に委託されていた場合、児童養護施設等に入所していた場合、そのほか社会的養護が必要と認められる場合は⑤又は⑥のいずれかの□にレ印を付けてください。
③	☐	未成年後見人 名分 親権者が存在せず、未成年後見人が選任されている場合(未成年後見人が複数選任されている場合は、全員分) ※未成年後見人が、法人である場合又は財産に関する権限のみを行使すべきこととされている者である場合は、その者を除く。
④	☐	高校生等の生計をその収入により維持している者(主たる生計維持者)(両親等)2名分 高校生等が在学中に成人した場合で、成人する直前の未成年の時点から申請の時点まで生計を維持する者に変更がない場合
⑤	☐	主たる生計維持者1名分 ・親権者又は未成年後見人が存在しない場合 ・成人に達しているが主たる生計維持者が存在する場合 等 【扶養誓約欄】 私と高校生等は、基準日現在(7月1日※前倒しの場合は4月1日)において、健康保険法等における扶養者と被扶養者の関係と同等の関係にあることを誓約します。 申請者(生計維持者)氏名 _____
⑥	☐	高校生等本人 ・親権者、未成年後見人又は主たる生計維持者のいずれも存在しない場合
⑦	☐	課税証明書等を提出しません。 所得確認の対象が高校生等本人(親権者、未成年後見人又は主たる生計維持者のいずれも存在しない場合)であるが、未成年で道府県民税所得割及び市町村民税所得割を課されるだけの収入を得ていない場合

※ 専攻科の場合、「親権者」とあるのは「父母」と、「高校生等」を「生徒」と読み替えるものとする。

(2) 課税証明書等を添付する者の氏名及び対象生徒との続柄を記入してください。※上記⑦を選択した場合は記入不要

氏名	高校生等との続柄	氏名	高校生等との続柄
立山 晴男	父	立山 美晴	母

【生業扶助(高等学校等就学費)を受けていないことの誓約】

私の世帯は、7月1日現在(前倒し給付の場合は4月1日現在)、生活保護法第36条の規定による生業扶助(高等学校等就学費)を受給していないことを誓約します。

申請者氏名 立山 晴男